

対象機種

HRC-6TKW

このたびは、東芝ホーンスピーカをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めのホーンスピーカを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全上の注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。
- この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



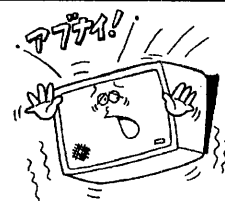
●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



警告

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

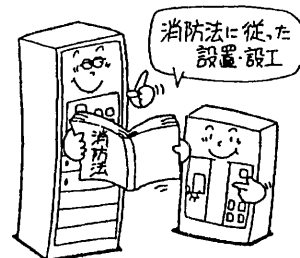
- 天井または壁面に取り付けるときは総重量に耐えられる場所にしっかりと取り付けてください。重量に耐えられないと、使用しているうちに落下し、大変危険です。



- 耳のすぐ近くにくるような位置に設置しないでください。大出力でスピーカを鳴らすと耳を痛めることがあります。



- 非常放送設備は消防法でその施工に関して定められています。法令に従って機器の選定、設置、配線、接続、点検を行ってください。



工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。
お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

警告

- この機器は改造しないでください。
火災、感電の原因となります。



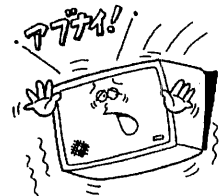
注意

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

- 機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。



- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



〔使うときの注意〕

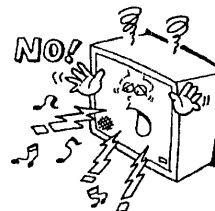
- この機器の上に重いものや、外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。



- この機器の上に乗ったり、ぶらさがったりしないでください。特に、お子様にはご注意ください。
倒れたりこわれたりして、けがの原因となることがあります。



- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。
スピーカーが加熱し、火災の原因となることがあります。



〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕

- この機器は消防法で6ヶ月間に1回の定期点検が義務づけられています。
点検の有資格者（甲種消防設備士）に6ヶ月に1回の定期点検を依頼してください。



注意事項について（必ずお読みください）

使用上のご注意

- 本スピーカの定格入力は 6W (1.7 kΩ) です。次のような信号や過大入力時には、アンプのボリュームを下げてください。
 - ハウリング音 ●電源スイッチ ON/OFF 時のショック音 ●アンプの過大入力（過出力）
 - アンプの高低音の上げすぎ（音質調節） ●FM 放送の局間ノイズや高域周波数成分を多く含んだ連続音
- 大出力アンプで使用される場合には、過大入力加わらないよう、アンプのボリュームにご注意ください。
- 定格以下のアンプをご使用の場合でも、アンプの入力が大きすぎたり、ボリュームを上げすぎたりしますと、アンプの出力がひすんで、スピーカ破損の原因になることがありますので、アンプの入力感度や出力には充分ご注意ください。
- アンプのトーンコントロールやラウドネス、あるいはグラフィックイコライザを使って低音や高音のレベルを上げてご使用の場合は、通常より大きなパワーがスピーカに加わりますので、アンプのボリュームにご注意ください。

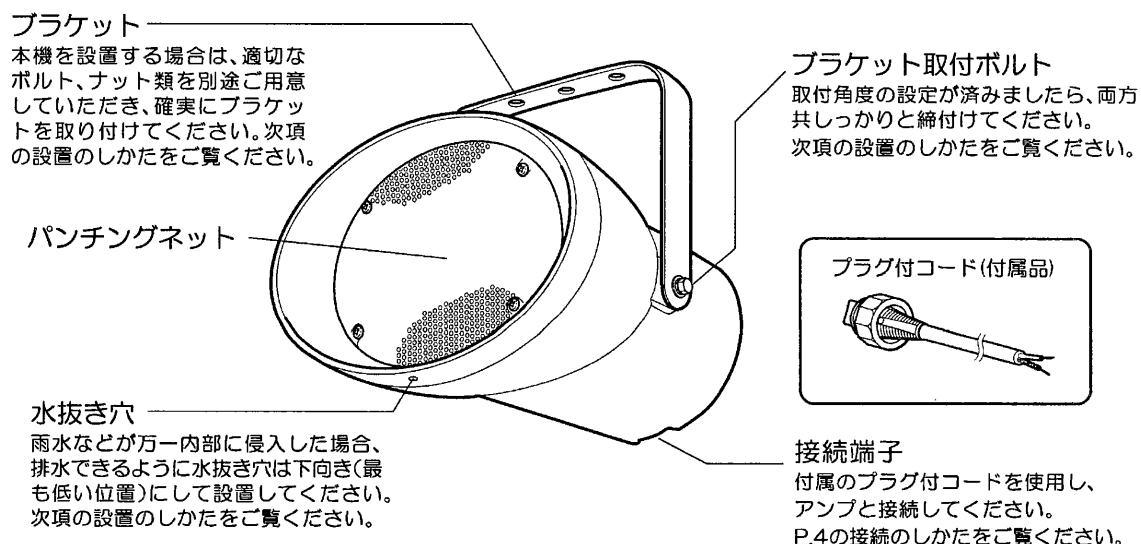
設置上のご注意

- スピーカを取付ける場合は、スピーカの重量に充分に耐えられる場所または、補強を施した場所へ設置してください。尚、取付場所の強度不十分、取付方法の不備による事故に対する一切の責任は負いかねます。
- 雨水などが万一内部に浸入した場合、排水できるように水抜き穴は下向き（最も低い位置）にして設置してください。また、水抜き穴を上向きに取り付けますと、雨水が浸入し易くなりスピーカ内部に水が溜まり火災、または故障の原因になります。
- スピーカの垂直方向の取付角度は積雪や雨水からスピーカを守るため、必ず下向きに取り付けてください。
- 取付金具からの共振、異常音がないか充分確認してください。

接続上のご注意

- アンプに接続する際、必ずアンプの電源を OFF にしてください。電源を入れたまま接続しますと、スピーカが破損することがあります。
- スピーカとアンプの極性を必ず合わせてください。
- 本スピーカの入力インピーダンスは 1.7kΩ (6W) / 3.3kΩ (3W) / 10kΩ (1W) です。接続するアンプの出力負荷インピーダンスを確認してください。

各部のなまえと大きさ



設置のしかた

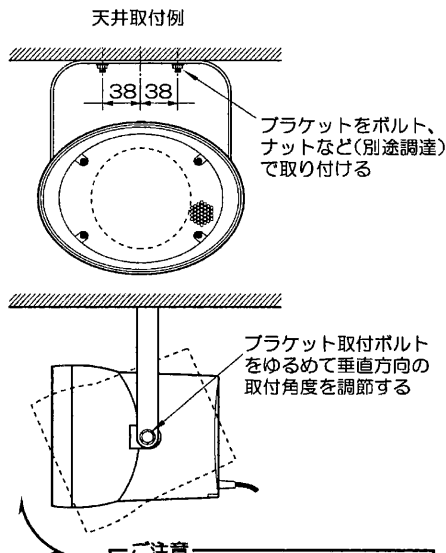


警告

本機の取り付けは、説明に従って正しく取り付ける。特に使用するねじ類の強度と締付には充分注意してください。落下によりけがの原因になります。

- 本機を取付ける場合は取付用のボルトとナットを別途ご用意ください。設置場所に合わせてスピーカの方角を変える場合は、本機両側面のブラケット取付ボルトをゆるめて調節してください。その後はブラケット取付ボルトをしっかりと締め付けてください。

図 1

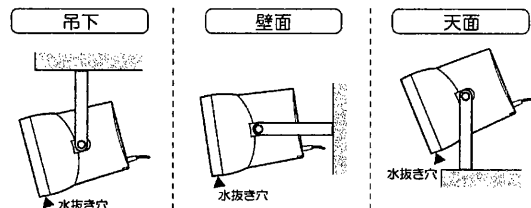


ご注意

両側面(2ヶ所)のボルトは交互に少しずつゆるめて角度を調節してください。また、ボルトが外れるまでゆるめないようご注意ください。

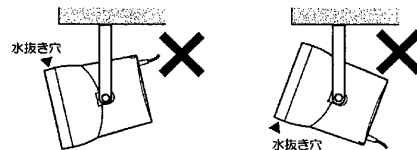
■設置例

- 取付場所に合わせてブラケットの位置を変えて設置してください。



警告

水抜き穴は下向きになるよう設置する。取付角度は上向きに取り付けない。雨が内部に入り、火災の原因になります。

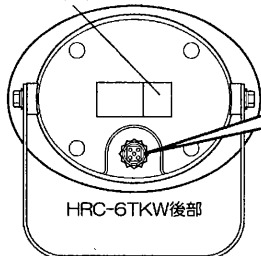


※雨や水滴がかからない場所に設置の場合は除く

接続のしかた

- 本機の接続端子はコンセント切換式です。付属のプラグ付コードを下図の要領で接続してください。
- 本機の入ラインピーダンスは 1.7k Ω /3.3k Ω /10k Ω ハイインピーダンスラインです。接続するアンプの出力負インピーダンスを確認してください。
- 同じ場所で 2 個以上のスピーカを使用される場合は、必ず極性を合わせてください。

銘板(接続端子表示)

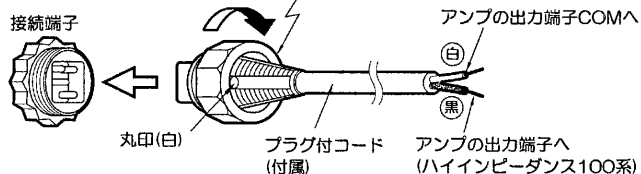


ご注意

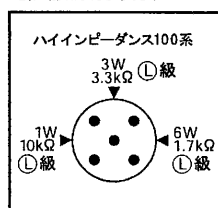
接続するスピーカの合計インピーダンスがアンプの出力インピーダンス以下にならないようご注意ください。

ご注意

ナットを強く締めてください。締めつけが充分でないと、防水効果がなくなります。



銘板(接続端子表示)



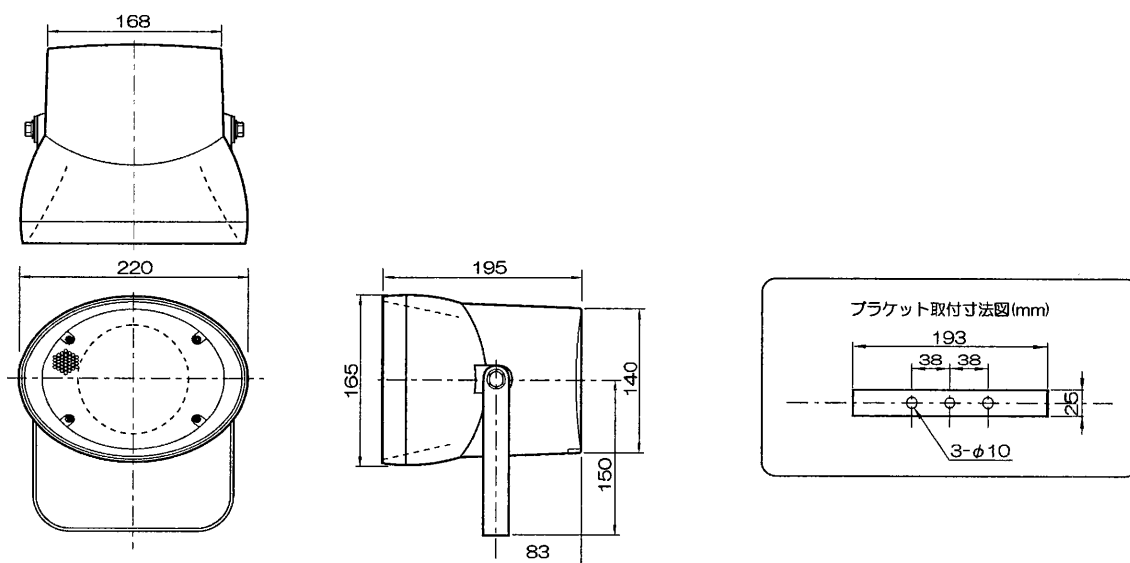
スピーカ後部の銘板に3種類のインピーダンス(W数)と矢印▼が表示されています。プラグ付コード(付属)の丸印○をご使用になるインピーダンス(W数)の矢印▼に合わせて接続してください。

仕様

定 格 入 力	6W
定 格 イ ン ピ ー ダ ン ス / 非 常 用 種 別	1.7k Ω (6W) /L 級、3.3k Ω (3W) /L 級、10k Ω (1W) /L 級 [ハイインピーダンス100系]
出 力 音 圧 レ ベ ル	96dB (1m1Wにて)
音 響 パ ワ ー レ ベ ル	p = 97dB (1W)
指 向 特 性 区 分	M
再 生 周 波 数 帯 域	150Hz~13kHz (偏差 20dB)
使 用 ス ピ ー カ	ϕ 12cm ダイナミックコーンスピーカ 1 個
外 観	本体ケース・バッフル：(ABS 樹脂) マンセル 2.5PB9/2 近似色 ライトグレー塗装 パンチングネット：(アルミニウム) マンセル 2.5PB9/2 近似色 ライトグレー塗装 ブラケット：(ステンレス) マンセル 2.5PB9/2 近似色 ライトグレー塗装
外 形	外形 220mm×165mm 口径 210mm×155mm 全長 195mm
質 量	約 1.5 k g
付 属 品	取扱説明書 1 プラグ付コード 1

外形寸法図

単位：mm



保証とアフターサービスについて

保証について

保証の内容は、下記のとおりとさせていただきます。

保 証 期 間	保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
保 証 内 容	取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
保 証 の 免 責 事 項	保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 (2) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷 (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷 (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合 (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷 (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷

修理を依頼されるとき

1. 保証期間中は
万一故障がおきた場合は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店（工事店）までお申し出ください。
2. 保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理をさせていただきます。

アフターサービスについてご不明な点は

修理に関する相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店（工事店）または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。